

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	生体計測装置学 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2年次		学期及び曜時限	前期	教室名	402
担当教員	岡本 覚	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
近年高度ME機器が臨床導入されているが、特に生体計測用機器の高度化は目覚しい。臨床工学技士は臨床現場でこれらの機器と直に接するため、これらの機器の構造をよく理解し、常に安全かつ信頼性の高い状態で維持管理しなければならない。今後進歩していく医療機器に臨機応変に対応できるよう基礎的な事項を理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験にて評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布プリント						
《授業外における学習方法》						
講義まとめ						
《履修に当たっての留意点》						
講義の復習を行う事						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	生体計測の基礎を説明できる		配布プリント	講義の復習 講義のノートまとめ	
	各コマにおける授業予定	生体計測の基礎①				
第2回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	生体計測の仕組みを理解し、説明できる		配布プリント	講義の復習 講義のノートまとめ	
	各コマにおける授業予定	生体計測の基礎②				
第3回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	生体電気・磁気計測について説明できる		配布プリント	講義の復習 講義のノートまとめ	
	各コマにおける授業予定	生体電気・磁気計測について①				
第4回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	生体信号について説明できる		配布プリント	講義の復習 講義のノートまとめ	
	各コマにおける授業予定	生体信号について				
第5回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	心臓計測について説明できる		配布プリント	講義の復習 講義のノートまとめ	
	各コマにおける授業予定	心臓計測について①				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	心臓計測について理解し、心電図を読むことができる		配布プリント	講義の復習 講義のノートまとめ
	各コマにおける授業予定	心臓計測について②			
第7回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	脳・神経計測について説明できる		配布プリント	講義の復習 講義のノートまとめ
	各コマにおける授業予定	脳・神経計測について			
第8回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	血圧・心拍出量の計測について説明できる		配布プリント	講義の復習 講義のノートまとめ
	各コマにおける授業予定	血圧・心拍出量の計測について①			
第9回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	血圧・心拍出量の計測を理解し計算できる		配布プリント	講義の復習 講義のノートまとめ
	各コマにおける授業予定	血圧・心拍出量の計測について②			
第10回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	呼吸計測について説明できる		配布プリント	講義の復習 講義のノートまとめ
	各コマにおける授業予定	呼吸計測について①			
第11回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	血液ガス分析装置について説明できる		配布プリント	講義の復習 講義のノートまとめ
	各コマにおける授業予定	血液ガス分析装置について			
第12回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	超音波エコーについて説明できる		配布プリント	講義の復習 講義のノートまとめ
	各コマにおける授業予定	超音波エコーについて			
第13回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	レントゲン装置、MRI装置、CT装置について説明できる		配布プリント	講義の復習 講義のノートまとめ
	各コマにおける授業予定	レントゲン装置、MRI装置、CT装置について			
第14回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	内視鏡装置について説明できる		配布プリント	講義の復習 講義のノートまとめ
	各コマにおける授業予定	内視鏡装置について			
第15回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	国家試験過去問題を解きながら説明できる		配布プリント	講義の復習 講義のノートまとめ
	各コマにおける授業予定	生体計測装置学 I 総まとめ			